

■大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策

	事業者コード	環境寄附対象団体名称
1	K091	環境修復保全機構
2	K092	滋賀県環境保全協会
3	K093	プロジェクト保津川
4	K094	アジア砒素ネットワーク
5	K213	荒川クリーンエイド・フォーラム
6	K214	神奈川海難救助隊

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K091	団体名	環境修復保全機構
連絡先 (電話/メール)	042-736-8972/hq-erecon@nifty.com	活動ホームページ (URL)	http://www.erecon.jp/
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	タイ国東北部の塩類集積地における環境修復保全事業		
寄附額合計	¥15,758		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) タイ国東北部では、森林伐採に伴い地下岩塩層から可溶性塩類が毛管上昇して土壌塩類化が進み、現地農家に深刻な影響を与えています。行政の塩害対策は村単位まで行き届かず、草の根支援が求められています。ご寄附は塩類集積地における土壌環境の修復保全に向けた植林等に充てられます。</p> <p>(使途) 寄附金15,758円(全額使用)と自己資金を合わせ、塩類集積地における土壌環境の修復保全に向けた植林のため、2016年8月に耐塩性樹木(Tamarind (Tamarindus indica))30本を植林しました。</p> <p>(効果) 植林樹木は各家庭の周辺において丁寧に管理されています。また、本活動の継続に現地農家より感謝の声が寄せられています。塩類土壌の修復を目指して今後も現地農家と共に引き続き活動に取り組んでいきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K092	団体名	滋賀県環境保全協会
連絡先 (電話/メール)	info@kankyohozen.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.kankyohozen.jp
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	企業の自主的環境保全活動支援事業		
寄附額合計	¥20,358		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体では、CSR(企業の社会的責任)を推進する上で、法令を遵守する一環として企業向けに法令、条例を基礎から学んでいただくための講習会を毎年開催しています。</p> <p>平成28年上期は、その「法・条例を学ぶ講習会」を6回(①産業廃棄物編②大気・温暖化対策編③水質編④土壌汚染編⑤化学物質編⑥騒音振動・悪臭防止編)延べ6日間で実施しました。</p> <p>下期には県の出先機関である6環境事務所と大津市との共催により各地域別に環境レベルアップを図る目的で環境保全研修会を7会場で実施しました。</p> <p>本講習会・研修会ともに、企業では従業員環境教育プログラム及び新入社員教育として活用していただいております。どちらも約300名の方々に参加して頂きました。寄附金は、その講習会、研修会のテキスト代として使用することで、参加しやすい受講料を設定することができたため、会員の増加につながることができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K093	団体名	プロジェクト保津川
連絡先 (電話/メール)	0771-20-2569/info@hozugawa.org	活動ホームページ (URL)	http://hozugawa.org
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	京都・保津川の環境保全		
寄附額合計	¥16,458		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>当団体では2007年の設立以来、毎月、京都府亀岡市内の保津川(桂川)や支流にて「保津川クリーン作戦」を開催していません(現在は毎月第3日曜日に実施)。いただいた寄附金は、保津川で毎月実施している定例清掃会に必要な備品(ゴミ袋、医薬品)の購入にあてました。平成28年度は、合計10回の清掃イベントを開催し、約800名の参加者がありました。今年も台風や集中豪雨による洪水などで大量のゴミが漂着し、大量のゴミを回収しました(年間の回収量は集計中)。来年度以降も、毎月の清掃活動をはじめ、保津川の環境保全に向けた活動に引き続き取り組んでいきます。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K094	団体名	アジア砒素ネットワーク
連絡先 (電話/メール)	aanm2201@miyazaki-catv.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.asia-arsenic.jp/top/
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	砒素汚染地域における安全な水供給施設の建設		
寄附額合計	¥20,858		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 当団体では、バングラデシュにおいて飲料水砒素汚染問題の解決を行ってきました。同国では20年までは約3500万人が砒素に汚染された飲料水を飲んでいました。長年の多機関の努力の結果、約半数の人が安全な水を手に入れるようになりましたが、残りの地域では高濃度の砒素汚染がみられ、従来の代替水源技術では対処できない現状があります。私たちは高濃度砒素汚染地域に適用できる砒素除去装置を開発してきました。</p> <p>(使途) この度ご寄附頂いた20,858円は、高濃度砒素汚染地域の1つであるジェソール県シャジャ郡のカリアニ村に建設した砒素除去装置の費用の一部として使わせて頂きました。</p> <p>(効果) 砒素濃度0.4mg/Lの井戸水(飲用基準値は0.05mg/L)が濃度ゼロにまで砒素除去できました。それまでは洗濯用にししか使用できなかった井戸が飲料用につかわれるようになり、約10世帯が利用するようになりました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K213	団体名	荒川クリーンエイド・フォーラム
連絡先 (電話/メール)	03-3654-7240/renraku@cleanaid.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.cleanaid.jp/
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	クリーンエイド活動(ゴミ調査・ゴミ拾い)		
寄附額合計	¥14,457		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 荒川河川敷で、沿川の市民団体・企業・学校・自治体などが、それぞれ荒川クリーンエイド活動(ゴミ拾い・ゴミ調査)を実施し、市民が環境保全意識を高めていくことを目指して活動を続けています。年間1万人以上が参加し、100回以上開催される荒川クリーンエイドの活動が、安全・安心に実施されるよう、また回収したゴミが滞りなく回収され、意義ある活動となるよう、参加団体、行政との連絡調整を担います。</p> <p>(使途) 今回は、安全に活動できることを第一に考え、当会の資金と合わせて、軍手(大人用768双、子ども用24双)および、虫よけスプレー、傷絆創膏、かゆみとめ等のファーストエイドの購入に充てました。</p> <p>(効果) 荒川の各地でゴミ拾いをする際に、軍手を持参しなかった参加者用の予備として軍手を準備し、安全に活動することができました。ゴミ拾いを通じて市民参加で川の環境を守ることへの関心を高めることができました。</p>	

省エネ住宅ポイント事業 環境寄附対象団体用 事業報告書			
事業者コード	K214	団体名	神奈川海難救助隊
連絡先 (電話/メール)	0466-44-7347 /brave2sn@shonan.cityfujisawa.ne.jp	活動ホームページ (URL)	http://www.shonanfujisawa.com/~brave2sn
対象分野	大気・水・土壌環境の保全、化学物質対策		
事業・ プロジェクト名	「海の浮遊ゴミ回収作戦」の海洋環境保全事業		
寄附額合計	¥24,982		
事業報告	平成27年度		
	実際の環境寄附の使い途 (使用対象及び成果等)	<p>(概要) 横浜港を中心に浮遊ゴミ回収を8回実施しました。浮遊ゴミ回収総量は87キログラムにもなり、参加者合計は58名でした。</p> <p>(使途) この度ご寄附いただいた24,982円は、当団体資金を合わせて、24,982円全てを浮遊ゴミ回収使用船舶の燃料代に充てました。</p> <p>(効果) 皆様から多くの寄附金をいただいた事で、多数回の浮遊ゴミ回収を実施する事が出来ました。このことにより、海洋環境保全活動に貢献する事ができました。これからも海洋浮遊ゴミ回収活動を継続してまいります。私達の活動は、ホームページ(http://www.shonanfujisawa.com/~brave2sn)に掲載していますので、ぜひご覧ください。</p>	